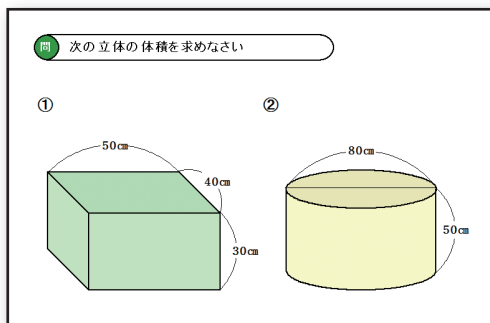




距離や寸法を示す円弧を描こう



算数・数学の教材では、距離や寸法を示すことが多いもの。教材スタジオなら、距離や寸法を記載するのに便利な円弧を、ドラッグ操作で描けます。

算数や数学の教材の作成に、すぐにお役立てください。



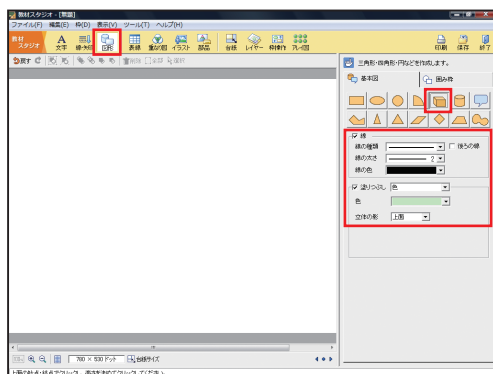
コネタくんからのアドバイス!

距離を示す円弧は、直線や楕円のタイプにも変更できるよ。矢印を付けるのもOK。必要に応じて使い分けよう。

直方体を描く

1 コマンドバーの [図形] をクリックし、図形設定画面を表示します。

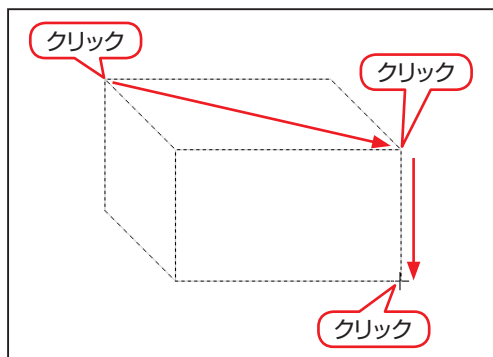
[基本図] シートの [立方体] をクリックし、必要に応じて線や色を指定します。




2 立方体の上面の一方の角になる位置でクリックします。

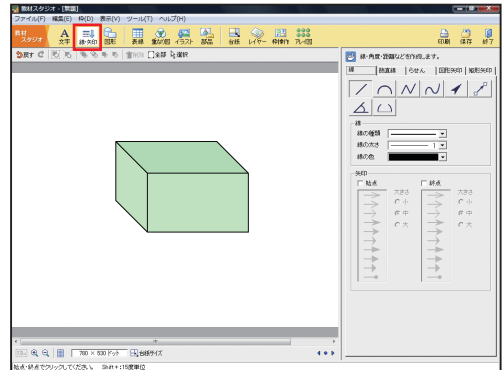
そのままマウスを動かし、もう一方の角の位置でクリックします。

マウスを下方方向に動かし、高さを決めてクリックします。



距離を示す円弧を描く

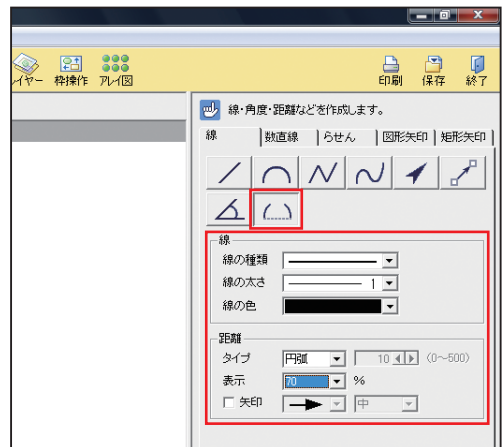
- 1 図形を描画し、コマンドバーの  [線・矢印] をクリックして線・矢印設定画面を表示します。



- 2 [線] シートの一覧で、 [距離] をクリックします。

[線] で線の種類や太さなどを指定し、[距離] の [タイプ] で [円弧] を選択します。

円弧を何%表示するか（ここでは 70%）を指定します。



One Point

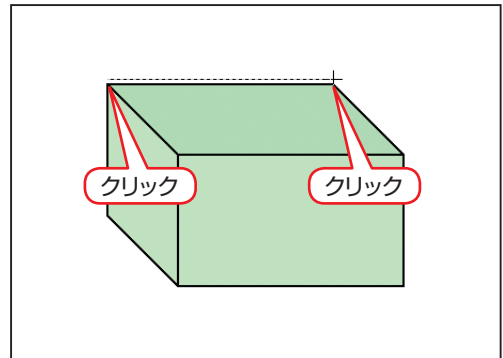
[表示] が「100%」に指定されていると、距離を示す円弧は完全につながり、数値を入力するスペースはなくなります。

- 3 距離の端になる位置（始点）でクリックし、もう一方の端になる位置（終点）でクリックします。

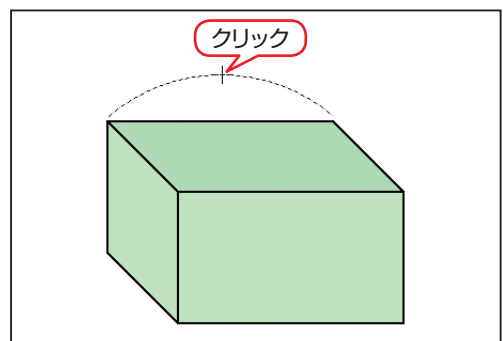
One Point

図形の頂点をクリックしようとする図形が選択されてしまうので、図形とは少し離れた位置をクリックします。

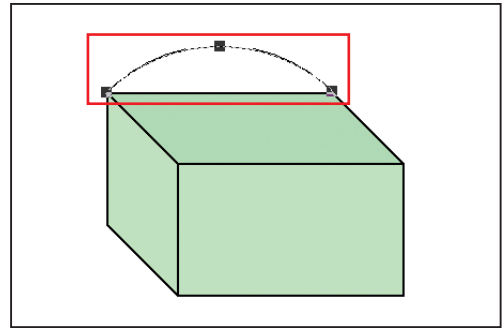
また、[Shift] キーを押しながら終点をクリックすると、水平な円弧が描けます。



- 4 マウスを上方向に動かし、距離を示す円弧の丸みを決めてクリックします。



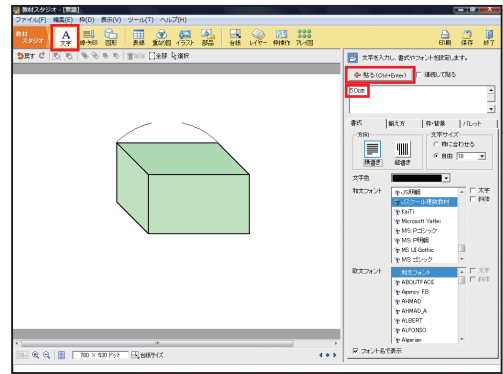
- 5 描かれた円弧をクリックし、■をドラッグして位置や円弧の丸みを調整します。



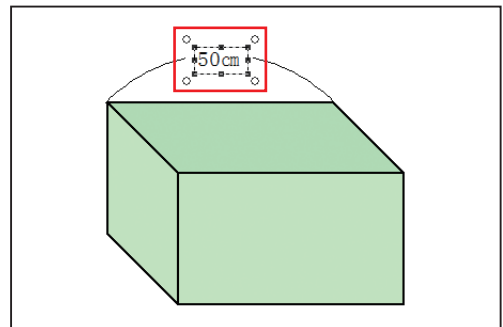
数値を入力する

- 1 コマンドバーの **A** [文字] をクリックして文字設定画面を表示します。

必要に応じて文字サイズを指定し、文字の入力欄に文字を入力して **貼る (Ctrl+Enter)** をクリックします。



- 2 文字枠が貼り付いたのを確認したら、ドラッグして位置を調整します。



ちょこっと
アレンジ!



距離を示す線のタイプを変更する

距離を示す円弧は、あとから直線や楕円に変更できます。

- 1 距離を示す円弧をクリックして選択します。
- 2 コマンドバーの **線・矢印** をクリックし、線・矢印設定画面を表示します。
- 3 [線] シートの [距離] で [タイプ] を「直線」または「楕円」を選択します。
- 4 必要に応じて [矢印] にもチェックを入れます。

